

貸借対照表

第16期 2025年 3月31日 現在

株式会社パワー・アンド・IT

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流動資産	143,124	流動負債	454,920
現金及び預金	50,518	短期借入金	370,000
売掛金	80,486	未払金	11,444
貯蔵品	12,091	未払費用	38,951
前払費用	27	未払法人税等	22,697
		預り金	321
		その他	11,504
固定資産	1,629,661	固定負債	7,481
有形固定資産	1,592,916	退職給付引当金	7,481
建物	1,210,016		
建物附属設備	320,880		
構築物	40,792	負債合計	462,401
車両及び運搬具	0		
器具及び備品	21,227	(純 資 産 の 部)	
無形固定資産	1,450	株主資本	1,310,383
電気通信施設利用権	1,131	資本金	495,000
電気供給施設利用権	318	資本剰余金	495,000
投資その他の資産	35,294	資本準備金	495,000
投資有価証券	28,251	利益剰余金	320,383
繰延税金資産	7,043	その他利益剰余金	320,383
		繰越利益剰余金	320,383
		純資産合計	1,310,383
資産合計	1,772,785	負債・純資産合計	1,772,785

個 別 注 記 表

自 2024年 4月 1日
至 2025年 3月31日

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券

市場価格のない株式等… 移動平均法による原価法によっている。

② たな卸資産…………… 最終仕入原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産…………… 定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金…………… 従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末自己都合要支給額の100%を計上している。

(4) 収益及び費用の計上基準

当社の主要な事業は、データセンター事業であり、契約に基づき顧客にコンピュータ及びこれに附帯する設備の保守、管理、運営、工事、並びに設置場所を提供する履行義務を負っている。当該契約は、一定の期間にわたり履行義務を充足する取引であり、履行義務の充足の進捗度に応じて収益を認識している。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当事業年度の末日における発行済株式の数 普通株式 19,800株

(2) 当事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

2024年6月21日 定時株主総会決議

① 配当金の総額	23,760,000円
② 配当の原資	利益剰余金
③ 1株当たりの配当額	1,200円
④ 基準日	2024年3月31日
⑤ 効力発生日	2024年7月31日

(3) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2025年6月開催予定の定時株主総会において決議予定

① 配当金の総額	23,760,000円
② 配当の原資	利益剰余金
③ 1株当たりの配当額	1,200円
④ 基準日	2025年3月31日
⑤ 効力発生日	2025年7月31日

3. 税効果会計に関する注記

防衛特別法人税の適用による繰延税金資産の金額の修正

2025年3月31日に「所得税法等の一部を改正する法律」（令和7年法律第13号）が成立し、2026年4月1日以後に開始する事業年度より防衛特別法人税が適用されることとなった。

これに伴い、当期の繰延税金資産は、一時差異等の解消が見込まれる事業年度に対応した改正後の税率を基礎とした法定実効税率により計算している。

この結果、繰延税金資産が16千円増加し、法人税等調整額（貸方）が同額増加している。

4. その他の注記

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示している。